第64回群馬県民スポーツ大会秋季大会
大会要項・競技会場一覧表・各競技実施要項

頁

大会要項	
競技会場一覧表	
サッカー	1
テニス	2
バレーボール	3,4
バスケットボール	5
ソフトテニス	6,7
卓球	8
柔道	9,10
ソフトボール	11
バドミントン	12,13
弓道	14,15
剣道	16−18
ラグビーフットボール	19
空手道	20
ボウリング	21−23
アーチェリー	24
レスリング	25
ハンドボール	26
相撲	27
フェンシング	28
銃剣道	29

群馬県民スポーツ大会実行委員会

第６４回群馬県民スポーツ大会秋季大会要項

１ 趣　旨

広く県民の間にスポーツを普及振興し、その発展とスポーツ精神の高揚をはかり、あわせて健康の保持増進、体力の向上及び生活の活性化をはかる。

２ 主　催

群馬県　群馬県教育委員会　公益財団法人群馬県スポーツ協会　各市町村（吉岡町を除く）　各市町村教育委員会

３ 後　援

群馬県市長会　群馬県町村会　群馬県市町村教育委員会連絡協議会　群馬県高等学校体育連盟
群馬県中学校体育連盟　群馬県小学校体育研究会　群馬県スポーツ推進委員協議会
上毛新聞社　群馬テレビ　ＦＭ ＧＵＮＭＡ　吉岡町

４ 主　管

群馬県民スポーツ大会実行委員会・実施２０競技団体

５ 協　力

日本赤十字社群馬県支部

６ 期日・会場

令和８年１１月１日（日）　（別紙、各競技会場一覧表）

１１月８日（日）　（　　〃　　）

７ 方　針

（１）　全郡市全競技参加を目標として、県民のスポーツへの関心をより高め、すべての階層の人が参加できることをねらいとする。

（２）　郡の部、市の部に分け、それぞれに得点を競う。

８ 参加資格

（１）参加資格（２）～（７）は、得点競技に適用する。オープン競技については、各競技別実施要項にて参加資格を定める。

（２）　県民で、大会３か月前から居住している郡市から出場する。（その後転居した場合は、前居住地から出場することができる。）

（３）　県外から県内の高校へ進学している生徒は、その学校所在地から出場を認める。

（４）　県高体連専門部に登録されている定時制生徒は高校生とし、その他は一般とする。

（５）　単一大学チームとしては、出場できない。

（６）　一人１競技とする。

（７）　年齢の計算は、令和８年４月１日現在満年齢を基準とする。
（テニスについては競技別要項による）

9 得　点

（1）　男女別得点競技は、バレーボール・バスケットボール・ソフトボールとする。

（2）　各競技の得点は、
　　郡の部……１位　７点、２位　６点－－－－－－－－－－－－－－－－　７位１点
　　市の部……１位１２点、２位１１点－－－－－－－－－－－－－－－－１２位１点
　なお、同順位が２郡市以上である場合は、次の順位を欠位とし得点は次順位の得点を加え、当該郡市で等分する。
　また、荒天等で競技が中止になった場合（途中中止を含む）は、当該郡市数で得点を等分する。
　さらに、途中棄権の場合は、その時点での順位を得点とするが、エントリー後初戦から棄権の場合は０点とする。

（3）　総合順位は、各競技得点の合計によって決定する。
　なお、同点の場合は、優勝競技数の多い郡市を上位とし、同数の場合は２位競技数、以下同じ方法で順位を決定する。

10 表　彰

（1）　総 合 表 彰　　第６位まで賞状を授与し、優勝郡市には優勝旗・優勝杯(持ち回り)及び優勝盾を授与する。

（2）　競技別表彰　　第３位まで賞状を授与する。

11 実施競技および会場

別記

12 申込方法

（1）　郡市予選会において選抜、または選考された者を各地区代表責任者が本大会会長あてに申し込むこと。

（2）　参加競技調査用紙の申込締切りは、９月２５日(金)までとし、群馬県地域創生部スポーツ振興課あてに提出のこと。

（3）　競技別参加申込書の締切りは、１０月６日(火)までとし、「群馬県ホームページ」に掲載してある所定の書式により、群馬県地域創生部スポーツ振興課あてに提出のこと。

13 競技上の注意事項

（1）　参加郡市は、団長・副団長・総監督など必要に応じて役員団を編成し、開始式、表彰式、選手の掌握等にあたること。

（2）　荒天の場合は、事務局および主管団体の決定により競技を延期または、中止することがある。

14 その他

（1）　荒天・雨天等による実施態度の決定については、競技団体による。

（2）　大会参加者はスポーツ傷害保険に加入していること。

（3）　前年度優勝郡市の優勝杯・優勝旗の返還は、第２回実行委員会までに行う。

（4）　総合成績発表後、優勝旗・優勝杯は該当郡市に貸し出す。

（5）　関連する情報等は、「群馬県ホームページ」に掲載する予定である。

第64回群馬県民スポーツ大会秋季大会
競技会場一覧表

〇11月　1日　　7競技実施　4競技終了　　2026.6.5時点
〇11月　8日　　16競技実施　16競技終了

NO		競　技　名	月日		会　　場	所　在　地
得点競技	①	サッカー	11/1	係員集合 7:30 競技 9:00	(市の部)伊勢崎市SUNAGAサッカースタジアムあす (市の部)図南サッカーパーク (郡の部)大野工業総合運動公園サッカー場	伊勢崎市東小保方町3236-1 前橋市野中町447-1 前橋市堀越町473-4
			11/8	係員集合 7:30 競技 9:00	(市の部)伊勢崎市あずまｻｯｶｰｽﾀｼﾞｱﾑ (郡の部)図南サッカーパーク	伊勢崎市東小保方町3236-1 前橋市野中町447-1
	②	テニス	11/1	係員集合 8:00 会議 8:30 競技 9:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター テニスコート 全面	前橋市関根町800
	③	バレーボール	11/8	係員集合 8:00 開始式 8:30 競技 9:00	(市の部男子)ALSOKぐんまアリーナ　A・B (市の部女子)ALSOKぐんま武道館大道場　G・H (郡の部男子)ALSOKぐんまサブアリーナ　E・F (郡の部女子)ALSOKぐんまアリーナ　C・D	前橋市関根町800
	④	バスケットボール	11/1	係員集合 7:45 競技 9:30	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ	前橋市関根町800
			11/8	係員集合 7:00 競技 9:00	高崎市群馬体育館	高崎市足門町1449-1
	⑤	ソフトテニス	11/8	集合 8:00 開始式 8:30 競技 9:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター テニスコート	前橋市関根町800
	⑥	卓　球	11/1	係員集合 8:30 開始式 9:00	高崎市浜川体育館	高崎市浜川町1487
	⑦	柔　道	11/8	役員集合 8:00 競技 10:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館　第1道場	前橋市関根町800
	⑧	ソフトボール	11/1 11/8	係員集合 6:00 競技 8:30	登利平桃ノ木川グラウンド	前橋市東片貝町417
	⑨	バドミントン	11/8	係員集合 8:00 監督会議 8:30 競技 9:00	アイオーしんきん伊勢崎アリーナ(市民体育館)	伊勢崎市堤西町93
	⑩	弓　道	11/8	係員集合 8:00 競技 9:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館　弓道場	前橋市関根町800
	⑪	剣　道	11/1	集合 9:00 競技 10:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館　大道場	前橋市関根町800
	⑫	ラグビーフットボール	11/1	係員集合 8:00 競技 10:00	高崎市八千代第三グラウンド	高崎市八千代町1-5043
	⑬	空手道	11/8	係員集合 8:30 競技 10:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館　第2道場・第3道場	前橋市関根町800
	⑭	ボウリング	11/8	集合 8:20 競技 8:40	エメラルドボウル(前橋市)	前橋市国領町2丁目13-38
	⑮	アーチェリー　市の部	11/8	係員集合 8:30 開始式 10:30	ALSOKぐんま総合スポーツセンター アーチェリー場	前橋市関根町800
オープン競技	①	アーチェリー　郡の部				
	②	レスリング	11/8	係員集合 8:00 開始式 9:30	ダノン城沼アリーナ	館林市つつじ町14-1
	③	ハンドボール	11/8	係員集合 8:00 競技 8:45	妙義総合体育館	富岡市妙義町中里801
	④	相　撲	11/8	係員集合 8:30 競技 10:30	高崎市相撲場(幸誠館)	高崎市石原町3892-7
	⑤	フェンシング	11/8	係員集合 8:30 競技 9:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター サブアリーナ　フェンシング場、ボクシング場、レスリング場	前橋市関根町800
	⑥	銃剣道	11/8	係員集合 9:00 競技 10:15	吉岡社会体育館アリーナ	北群馬郡吉岡町下野田560
	⑦	空手道　女子の部	11/8	係員集合 8:30 競技 10:00	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館　第2道場・第3道場	前橋市関根町800

※各競技会場の借用については、各施設の利用調整会議等で決定するものです。

サッカー実施要項

１　期　日　　令和８年１１月　１日(日)(１、２回戦)
　　１１月　８日(日)(準決勝、決勝)

２　会　場
　　１日 伊勢崎市 SUNAGA サッカースタジアムあずま、図南ｻｯｶｰﾊﾟｰｸ(野中人工芝)、大野工業大胡総合運動公園ｻｯｶｰ場
　　８日 伊勢崎市 SUNAGA サッカースタジアムあずま、図南ｻｯｶｰﾊﾟｰｸ(野中人工芝)

３　チーム編成　監督１名、選手１９名以内、計２０名以内とする。

４　競技方法
(1) トーナメント方式による。
(2) 試合時間は、７０分間、インターバル１０分とし、勝敗が決しないときは、ＰＫ方式により勝敗を決定する。
　ただし、決勝戦は、２０分の延長を行い、なお決しないときはＰＫ方式により優勝を決定する。
(3) ３位決定戦は行わない。
(4) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
(5) 選手の交代は、競技開始時に登録した最大８名の交代要員の中から８名まで認める。
(6) 大会期間中に累積警告２回となった者は、次の１試合に出場することができない。
(7) 退場を命じられた者は、次の１試合に出場することができない。
(8) 試合開始３０分前までにメンバー表３部を大会本部あて提出すること。
　試合開始時刻までに必要最少人数（７名）が揃わない場合は棄権したものとみなす。

５　参加資格　中・高・大学生を除き、大会３ヵ月前から居住している郡市より出場できる。
　在勤地からは出場できない。その他は大会要項による。

６　選手変更　当該チームの当日の１試合目の試合開始前まで認める。当日、複数試合ある場合でも、それ以降の変更は認めない。選手変更は、「サッカー参加申込書」を修正の上会場責任者に届け出ること。

７　注意事項
(1) 参加資格を偽った場合、事実発覚の時の相手チームを勝者とする。それ以前のものには触れない。
(2) 試合ボールは、各チームの持ち寄りとする。
(3) ユニフォームは、濃淡の２組を用意すること。
(4) 各出場チームは、有資格の審判員２名を派遣すること。１、２回戦にあっては、勝ちチームが次の試合の副審を担当する。ただし、１、２回戦の第１試合の副審は第２試合の２チームより１名ずつ担当する。
　※第１試合の審判員は３０分前までには会場に到着し、会場担当者と打ち合わせをすること。
(5) 各会場の第１試合に当たっているチームは、会場の準備を行うこと。
(6) 各会場の最終試合に当たっているチームは、会場の後片付けを行うこと。

テニス実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月１日(日)
(1) 代表者会議　　午前８時３０分
(2) 競 技 開 始　　午前９時００分

２　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター　テニスコート

３　チーム編成
一般男子ダブルス１　男子 45 歳以上ダブルス１　男子 55 歳以上ダブルス１
一般女子ダブルス１　女子 45 歳以上ダブルス１
（選手数　男子６名～９名　　女子４名～６名　　合計１０名～１５名）

４　競技方法
(1) 郡市別対抗
(2) 種目別トーナメント方式で６ゲームマッチセミアドバンテージスコアリング方式、６ゲームオール７ポイントタイブレーク制とする。
(3) ３位決定戦は行わない。
(4) 審判はセルフジャッジとする。
(5) 使用球はダンロップフォート。
(6) 試合規定は、「ＪＴＡテニスルールブック２０２６」による。

５　参加資格
(1) 学生は除く。その他は大会要項による。
(2) 45 歳以上（昭和 56 年 12 月 31 日までに生まれた者）
(3) 55 歳以上（昭和 46 年 12 月 31 日までに生まれた者）

６　選手変更　当日の代表者会議までに選手名簿を提出する。

７　注意事項
(1) 服装はテニスウエアを着用する。テニスに不適切なＴシャツ、ランニングシャツ・パンツ、ジーンズ、その他の不適切なウエアは不可。
(2) 試合運営上の注意は、当日会場で連絡する。
(3) 予備日はありませんので、雨天でも実施します。

バレーボール実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
(1) 開 始 式　　午前８時３０分
(2) 試合開始　　午前９時００分

２　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター
（市の部男子）　ＡＬＳＯＫぐんまアリーナＡ・Ｂ
（市の部女子）　ＡＬＳＯＫぐんま武道館大道場Ｇ・Ｈ
（郡の部男子）　ＡＬＳＯＫぐんまサブアリーナＥ・Ｆ
（郡の部女子）　ＡＬＳＯＫぐんまアリーナＣ・Ｄ

３　チーム編成　監督・コーチ・マネージャー各１名、選手１５名以下とする。

４　競技方法
(1) 競技規則　　２０２６年度（公財）日本バレーボール協会９人制競技規則による。
(2) 競技方法　　一般男女、郡市別対抗トーナメントとする。
３位決定戦は行わない。
使用球　　（公財）日本バレーボール協会検定５号球とする。
男子：ミカサ Ｖ３００Ｗ
女子：モルテン Ｖ５Ｍ５０００

５　参加資格　　中学・高校生は出場できない。その他は大会要項による。

６　選手変更　　当日 ８時３０分まで認める。（ただし、規定の選手変更届に必要事項を記入のうえ提出すること。）

７　注意事項
(1) 競技者のユニフォーム（上・下）は、清潔でチームにより統一された色を用い、郡市名を必ずつけること。（郡市名は左上腕部も可。）
なお、背番号及び胸番号の大きさ等は、規定のもの（背番号たて２０㎝、胸番号たて１５㎝ で字太さ２㎝）とする。
(2) 開始式には全員参加のこと。

８　そ の 他
◎各試合の線審・記録・点示は参加チームに御協力をお願いします。
◎各コート共第一試合は、第三試合のチームから、以降は敗者チームが行う。
◎各コート、第１試合チームはコート設営の協力をお願いします。

群馬県民スポーツ大会秋季大会（バレーボール競技）

エントリー変更届

チーム名　　（　郡・市　）　（　男・女　）

記載者名

	旧	新	住　　所
監　督　名			
コ　ー　チ　名			
マネージャー名			

	旧		新		住　　所
No.	選　手　名	背番号	選　手　名	背番号	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

上記のとおり変更をお願いいたします。

□　選手については各郡・市に在住していることを確認済みです。

令和　　年　　月　　日

監　督　　印

バスケットボール実施要項

１　期　　日　令和８年１１月１日(日)、８日(日)

　　競技開始　１日　午前９時３０分(１．２回戦)
　　８日　午前９時００分(３回戦以上)

２　会　　場　　１日　ALSOK ぐんま総合スポーツセンター　ぐんまアリーナ
　　８日　高崎市群馬体育館

３　チーム編成　監督１人、コーチ１人、アシスタントコーチ１人、マネージャー１人、選手１２名以内とする。（上記登録者以外は、郡市関係者でもベンチには入れない）

４　競技方法

(1) 現行の(公財)日本バスケットボール協会の競技規則による。

(2) 一般男女郡市別対抗トーナメント

(3) 試合時間は、両日とも８分のクオーターを４回行う。
　第１クオーターと第２クオーター、第３クオーターと第４クオーターの間にそれぞれ２分のインターバルをおく。ハーフ・タイムは１０分とする。ハーフタイムでは、３分前までアップができる。
　延長戦については、１回３分の延長時限を必要な回数だけ行う。

(4) 試合ボールは男子７号・女子６号で、各チーム持ち寄りとする。

(5) ３位決定戦は行わない。

５　参加資格

(1) (公財)日本バスケットボール協会に個人登録された選手であること。選手は登録証を携帯し、提示を求められた時は、すみやかに提示すること。提示できない場合は出場を認めない。

(2) 中・高校生は出場できない。

(3) 県民で、大会３か月前から居住している郡市から出場することができる。居住とは、その郡市に住民登録がしてあることとする。その他は大会要項による。

６　選手変更

(1) 大会当日、チームは入場後ただちに大会本部に提出すること。

(2) 選手変更は３名以内とする。
　なお、１度提出された選手変更は訂正できない。

７　注意事項

(1) 最終試合のチームは、各会場の後片付けを行う。

(2) 第一試合のオフィシャル、得点係及びモップ係は第二試合のチームが行う。（若番がオフィシャル、遅番が得点係とモップ係）
　なお、以降の試合については、前試合の勝チームが得点係、負けチームがオフィシャルを行う。

(3)出場選手は、競技規則で定められたユニフォームを着用のこと。
　パンツの長さはひざ上までとする。ひざ頭にかかってしまう長さのパンツは認められない。
　シャツの色は濃・淡の２種類を用意する。（リバーシブルは１着で良い。）
　プレーヤーは、シャツの前と背中に、シャツの色とはっきりと区別できる単色の番号をつける。
　番号は、審判員とスコアラーにはっきり見えなければならない。
　・背中の番号の高さは、20cm 以上とする。
　・前の番号の高さは、10cm 以上とする。
　・番号の幅（数字の太さ）は、２cm 以上とする。

８　スコアーシートの記入

(1) 各郡市の責任者は試合開始前に、監督、コーチ、Ａコーチ、マネージャー、選手の氏名及び背番号をスコアシートに記入すること。

(2) 第１試合のチームは、入場後ただちに記入をすること。第２試合以降のチームは、前の試合のハーフタイムまでに記入を完了させること。

９　受付
　初日の受付開始時間が午前８時４０分からです。２日目の受付開始時間は午前８時１０分からです。
　それ以降は、いつ入場されてもかまいません。
　入場の際は、JBA 発行の選手登録証を確認しますので、必ず選手は登録証の提示をお願いします。
　また、選手は試合に出られるよう、着替えをすませて来場すること。
　試合後は、ＴＯ、得点付け以外は速やかに退館すること。

10　上記５～９に違反が判明した時、当該チームの試合は没収となります。

11　ルールについては、現行の日本バスケットボール協会の競技規則による。

※　個人登録の方法については、(一財)群馬県バスケットボール協会のホームページでご確認ください。

ソフトテニス実施要項

1　期　　日　　令和８年11月８日(日)
　開 始 式　　午前８時３０分
　競技開始　　午前９時００分

2　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター テニスコート

3　チーム編成　監督１人、主務１人、男子１ペア、女子１ペア、男子３０歳以上１ペア
　　男子４０歳以上１ペア、男子５０歳以上１ペア、計１２名。

4　競技方法
(1) 郡市別団体戦とし、市の部はトーナメント、郡の部はリーグとする。

(2) ルールは、(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスルールブックにより７ゲームマッチとする。

(3) 全部の順位決定戦を行う。

5　参加資格
(1) 中学生は除く。その他は大会要項による。
　ただし、女子については高校生も出場可能とする。
(2) 年齢の多い者は、若い方へ出場できるが、その逆はできない。

(3) 年齢については、(公財)日本ソフトテニス連盟規約に基づく。（４月１日現在の満年齢）

6　選手変更　　当日競技開始前までに競技委員長の承認を得ること。

7　注意事項
(1) 県民で、大会３ヶ月前から居住している郡市から出場できる。(その後転居した場合は、前居住地から出場することを認める。)

(2) 出場者全員ハガキ大の郡市名表示のマーク又は背中にゼッケンをつけること。

(3) 用具、ユニフォーム等は(公財)日本ソフトテニス連盟公認のものを使用する。

(4) 公共施設のため、ゴミ・空缶等は各自で処理する。

選　手　変　更　届

令和８年　　月　　日

ソフトテニス競技委員長　殿

郡・市名
申込責任者

大会名　第 64 回群馬県民スポーツ大会秋季大会ソフトテニス競技

変　更　前			変　更　後		
区　　分		氏　　名	ふりがな 氏　　名	生年月日	住　　所
監　　督					
主　　務					
男子	P				
	Q				
女子	P				
	Q				
男子 30 歳以上	P				
	Q				
男子 40 歳以上	P				
	Q				
男子 50 歳以上	P				
	Q				

※変更箇所のみを記入し、大会当日受付に提出し競技委員長の承諾を得ること。

受付日

承認サイン	
可・不可	

卓球実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月１日(日)
(1) チーム受付　　午前８時３０分～８時４０分
(2) 開　始　式　　午前９時００分

２　会　　場　　高崎市浜川体育館

３　チーム編成　一般男子(２～３人)、一般女子(２～３人)、ベテラン(１～２人)、シニア(１～２人)、
　　シニア女子(１～２人)、監督１人、選手７～１２人、計８～１３人とする。

４　試合順序　1 一般男子、 2 一般女子、 3 ベテラン男子、 4 シニア女子、 5 シニア(男子)
　　6 一般女子、 7 一般男子

５　競技方法
(1) 郡市別対抗の団体戦とする。
(2) 現行の日本卓球ルールで行う。
(3) 試合使用球は（ニッタクプラ３スタープレミアムクリーン）
(4) 試合方法は、市の部　トーナメント方式で行う。郡の部　２ブロックに分けリーグ戦で行う。
(5) 順位決定戦を行う。

６　参加資格　　中・高校生は出場できない。その他は大会要項による。

７　選手変更　　受付で選手変更を申し出る。ただし、種目の変更と移動は認めない。

８　注意事項
(1) 選手・監督は全員郡市名を明記したゼッケン（半紙半折大）をつける。
(2) 申込書の生年月日は、ベテラン(５０歳以上)・シニア(４０歳以上)は必ず記入する。
(3) 監督会議は行わない。受付で各チームの監督にオーダー用紙・選手変更届一覧表を配布する。
(4) １回戦（第一試合）のオーダーは、開始式終了後５分以内に提出する。

柔道競技大会要項

1　期　　日　　令和８年 11 月８日(日)
(1) 役員集合　　午前　９時００分
(2) 審判会議　　午前　９時３０分　第四会議室
(3) 開会式　　午前１０時００分　第一道場

2　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま武道館　第一道場

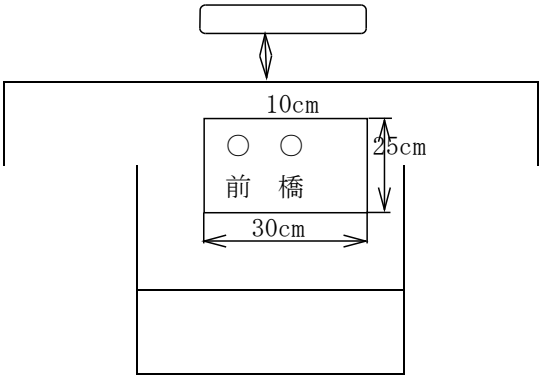
3　チーム編成　先鋒(18 歳未満)・次鋒(18 歳以上)・中堅(20 歳以上)・副将(25 歳以上)大将(30 歳以上)監督１名、計６名とする。年齢は令和８年４月１日現在の年齢とする。但し、年齢の若い選手を前に配列すること。

4　競技方法
(1) 市の部、郡の部ともにトーナメント戦で行う。
(2) 国際柔道連盟試合審判規程（2025－2028）及び大会申し合わせ事項による。
(3) 優勢勝ちの判定基準は、「一本」・「技有」「有効」または「僅差」(「指導差２」)とする。
　有効の基準は、2025 年の「有効」の基準を準用する。
(4) 試合時間は４分。
(5) 勝ちチームの決定方法
　ア．勝者の数による。
　イ．勝者が同じときは、内容（「一本」勝ち、「技有」「有効」優勢勝ちの数）による。
　ウ．内容も同じときは、「引き分け」の中から抽選で代表選手を選出し、ゴールデンスコアにより代表戦を行う。テクニカルスコアまたは反則負けとなった時に勝敗が決する。
　上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の選手を代表選手として選出する。
　なお、引き分けがない場合は、両者反則負け等で勝敗の決していない対戦の中から代表選手を選出する。
　代表戦は、スコアをリセットして行う。
(6) ３位決定戦は行わない。

5　参加資格
(1) 県民で、大会３か月前から居住している郡市から出場する。(その後転居した場合は、前居住地から出場することができる。)
(2) 県外から県内の高校へ進学している生徒は、その学校の所在地から出場を認める。
(3) 全日本柔道連盟に 2026 年度登録している者。

6　選手変更
(1) 試合開始前まで認める。(午前１０時)。ただし、当日の選手変更は２名以内とする。
(2) 選手変更については、変更理由及び年齢を証明するものを持参すること。

７　注意事項　　選手は、郡市名・姓を明記した縦２５ｃｍ・横３０ｃｍのゼッケンをつけること。



８　その他

（１）脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。

・大会前１ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

・大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない。

（受傷した時点で必ず専門医を受診すること）

・練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

・上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。

（２）個人情報・肖像権について

・大会プログラムに監督・選手の氏名を掲載する。申し込み用紙が提出されたことをもって個人情報の使用を承諾したものとする。

・大会中の写真や入賞チームの集合写真をぐんま柔道（群馬県柔道連盟の広報新聞）や群馬県柔道連盟ホームページに掲載することがある。

・上記以外について個人情報や肖像権に関わる写真は使用しない。

ソフトボール実施要項

1　期　　日　　令和８年１１月１日(日)・８日(日)
　競技開始　　１１月　１日　午前８時３０分（１．２回戦）
　　１１月　８日　午前８時３０分（準決勝・決勝）

2　会　　場　　前橋市登利平桃ノ木川グラウンド
　　１日(日)（市の部男子）　Ａ・Ｂ
　　（市の部女子）　Ｃ・Ｄ
　　（郡の部男子）　Ａ・Ｂ
　　８日(日)（市の部男子）　Ａ・Ｂ
　　（郡の部男子）　Ａ・Ｂ
　　（市の部女子）　Ｃ・Ｄ
　　（郡の部女子）　Ｃ・Ｄ

3　チーム編成　監督・コーチ（２）・スコアラー・選手、２５名以内。

4　競技方法
(1) 郡市別・男女別・トーナメント方式　(郡女子３チームの場合のみリーグ戦とする。)
(2) ルールはその年度のオフィシャルソフトボールルールに準ずる。
(3) コールドゲーム
　ア．点差：３回１５点、４回１０点、５回以降７点差
　イ．時間：９０分を越えて新イニングに入らない。
　ウ．同点：７回または、９０分を越えて同点のときは、タイブレークを２イニングまで行い、なお同点の場合は抽選とする。

5　参加資格　　高校生及び競技種別(革ボール)登録者は出場できない。その他は大会要項による。

6　選手変更　　認めない。

7　注意事項
(1) 金属製スパイクは禁止する。
(2) 統一したユニフォームを着用のこと。（必ず郡市名をつける。）
(3) ユニフォームナンバー(１５ｃｍ以上の大きさ)は１～９９番までとし、主将１０、監督３０、コーチ３１・３２番とし、胸番（６～１２ｃｍの大きさ）もつける。
(4) 選手の集合は試合開始予定時刻の３０分前、または前の試合の４回戦終了までに予定の球場に集合していること。
(5) ヘルメット（SG マーク付）、スロートガード付マスク（SG マーク付）を着用のこと。
(6)試合球は、12 インチゴム製とし各チーム新品２個／日、提出とする。
　ア．大会本部にて受付時に提出、試合終了後返却する。
　イ．同日の第二試合は、第一試合の使用済球で良い、試合終了後返却する。
　ウ．大会第二日目についても、新品２個／日とし、前記ア．イ．に準ずる。
　エ．試合球の銘柄は、郡市の部・男女共統一し、２銘柄を隔年で使用する。
　　今年度は、「内外ゴム(株)製」とする。
(7) １１月１日が雨で８日に順延の場合、大会第１日の１・２回戦を前橋市登利平桃ノ木川グラウンド(４面)で実施する。

8 リーグ戦の順位の決め方
(1)勝数制とする。（１勝＝２点・引分＝１点・１敗＝０点）
(2)勝数同数の場合は下記にて決定。
　①失点率の低いチームを上位とする。
　②失点率が同率の場合は、得失点率の高いチームを上位とする。
　③失点率＝得点率の場合は、対戦同士の成績で決定。
　④失点率＝得点率＝対戦成績の場合は、両チーム各９名による抽選で決定

・失点率とは、失点÷守備イニング数
・得点率とは、得点÷攻撃イニング数

9　その他
　実施態度の決定は午前５時とし、２日間とも午前５時３０分から、（一社）群馬県ソフトボール協会ホームページ（https://www.gunma-softball.org）に掲載する。

バドミントン実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
(1) 係員集合　　午前８時００分
(2) 監督会議　　午前８時３０分
(3) 競技開始　　午前９時００分

２　会　　場　　アイオーしんきん伊勢崎アリーナ

３　チーム編成　監督１名、男子３～４人、女子３～４人、計８人以内。

４　競技方法
(1) 郡市別団体戦３ダブルス（女子・男子・混合）
(2) トーナメント方式。但し、出場数によりリーグ戦による場合がある。
(2) 令和７年度(公財)日本バドミントン協会競技規則に準ずる。
(3) 試合順序は、女子ダブルス、男子ダブルス、混合ダブルスとする。
(4) １回戦のみ全試合（トーナメント方式の場合）を行い、それ以降の試合は先取マッチ方式で行なう。
(5) 試合用シャトルは、(公財)日本バドミントン協会第２種検定合格以上とする。
　１回戦に関しては主管団体で準備する。２回戦よりは対戦者同志で持ち出しとする。
　準備するシャトルは第２種検定合格以上とする。
(6) ３位決定戦は行わない。
(7) １人１種目の出場。

５　参加資格　　(1)小・中・高校生・各種専門学生・大学生は除く。その他は大会要項による，
　(2)県民で、大会３か月前から居住している郡市から出場する。（その後転居した場合は、前居住地から出場することができる。）

６　選手変更　　監督会議の席上、１チーム２人以内で認める。
(1) 選手変更のある場合には、別紙選手変更届書に変更名記入の上大会当日受付係に提出にこと。

７　注意事項
(1) 背中に、縦１５ｃｍ、横２５ｃｍの郡市名を明記した布(白布黒字)をつける。
(2) 服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
　（トレーナー・トレーニングウェアー・Ｔシャツは不可)
(3) 監督についても、競技の品位を損なう着装は認めない。
(4) 練習シャトルは各自持参すること。

（別紙）

第６４回群馬県民スポーツ大会秋季大会バドミントン競技

選　手　変　更　届　書

郡市名				
変　更	申　　請　　時		変　　更　　後	
区　分	氏　　名		フリガナ	住　　所
監　督				
選手・補員を含む	男子			
	女子			

・　フリガナをふってください。
・　当日、会場の受付時に提出してください。
・　住所は、変更者名の右側に記入してください。
・　選手変更のない郡市については提出不要です。

弓道実施要項

１ 期日　令和８年１１月８日(日)

８：００　開場

９：００　開会式

９：１５　矢渡し

９：３０　競技開始

２ 会場　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館弓道場（TEL：027－234－5555）

３ チーム編成

選手５名・監督１名、計６名の一般男女とする。

但し一般男女でチーム編成できない場合は大学生・高校生から２名までの参加を認める。

４ 競技方法 以下の競技方法による他は、全日本弓道連盟競技規則及び競技委員長の判断による。

(1)郡市対抗のチーム戦とする。

(2)坐射　近的競技３６ｃｍ霞的、射距離２８ｍの的中制。制限時間（５人各自４射）１０分以内とする。

(3)予選は、各自８射(４射２回)、１チーム４０射を行い最高的中チームから上位８チームが予選通過して決勝トーナメントに進む。

(4)予選通過が８番目となるチームが複数あった場合は、一人１本競射を行い勝敗が決するまで行う。

(5)９位～最下位の順位決定は予選の的中数をもって決める。同中の場合は、一人１本競射を行い勝敗が決するまで行う。

(6)決勝トーナメント出場チームの立順は、予選の立順により、郡、市の順に抽選して対戦相手を決定する。なお、抽選は射場内において競技委員長立会いのもとに行う。

(7)決勝トーナメントからは、各自４射、１チーム２０射による的中数で勝敗を決定する。同中の時は一人１本競射を行い勝敗が決するまで行う。

(8)５位～８位の順位決定は、予選の的中数をもって決める。 同中の場合は、決勝トーナメント競技結果を１本競射とみなして決定する。

(9)優勝戦は３位決定戦の後に行う。勝敗は（７）による。

(10)１本競射は進行係が矢一手を監督から受け取り、進行係が選手に渡す。

５ 参加資格は郡市から選出された選手とする。

６ 選手変更は受付時に、所定用紙２部を提出する事。但し､立ち順の変更はできない。

７ 監督会議 ８：４５～８：５５　射場内で行う。主宰は競技委員長があたる。

８ 参加申込方法　事務局より配布された所定の用紙に記入し、各郡市スポーツ協会等に２部提出のこと。

９ 表彰は郡市とも３位まで賞状を授与する。

10 注意事項

(1)選手は弓道衣を着用し、袴の右前に郡市名を表示したゼッケン（大きさの規定はなし)を着けること。

(2)大前は５番の「弦音」で打ち起こし行射すること。２番以降も「弦音」打ち起こしで行射する。

(3)矢は同中競射のため予備矢２本を用意する。予備矢２本で勝敗が決まらない時は返し矢で行う。

(4)弦切れは、進行係が弓の受け渡しを行い、監督が弦を掛ける。

(5)決勝トーナメント進出が決定したチームは、速やかに射場に出る準備をして待機すること。

以上

群馬県民スポーツ大会　弓道競技

選　手　変　更　届					
市郡名			責任者		
立　順	登録選手名	変　更	立　順	変更選手名	性　別
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		

※ 監督会議１０分前迄に、２部作成して受付に提出すること。
　但し、立ち順の変更は認めない。

群馬県民スポーツ大会　弓道競技

選　手　変　更　届					
市郡名			責任者		
立　順	登録選手名	変　更	立　順	変更選手名	性　別
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		

※ 監督会議１０分前迄に、２部作成して受付に提出すること。
　但し、立ち順の変更は認めない。

剣道実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月１日(日)
（1）選手受付　　午前　９時２０分
（2）競技開始　　午前１０時００分

２　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 大道場

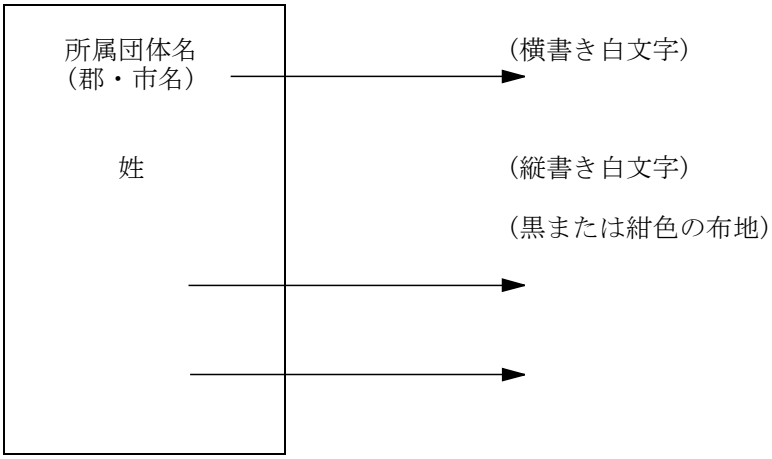
３　チーム編成　先鋒・次鋒：３５歳未満２人（出場順は若年順とする。）
　　中堅　　：３５歳以上４５歳未満１人
　　副将　　：４５歳以上５５歳未満１人
　　大将　　：５５歳以上１人、
　　監督　　：１人
　　計　６人
　　※監督と選手を兼ねることはできない。
　　年齢は令和８年４月１日現在の満年齢とする。

４　競技方法
（1）試合・審判規則
　全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則及び剣道試合・審判・運営要領の手引き（令和６年９月１日改訂）による。
（2）郡市別トーナメントとする。
（3）試合は３本勝負、試合時間は４分間とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
（4）勝者数、総本数が同じ場合は、代表者戦により勝敗を決する。
　代表者戦は１本勝負、試合時間は３分区切りとし、延長３回で１回５分間の休憩を取り、勝敗の決するまで行う。
（5）代表者は、引き分けた者同士、ただし、引き分けが複数の場合は抽選による。
（6）三位決定戦は行わない。

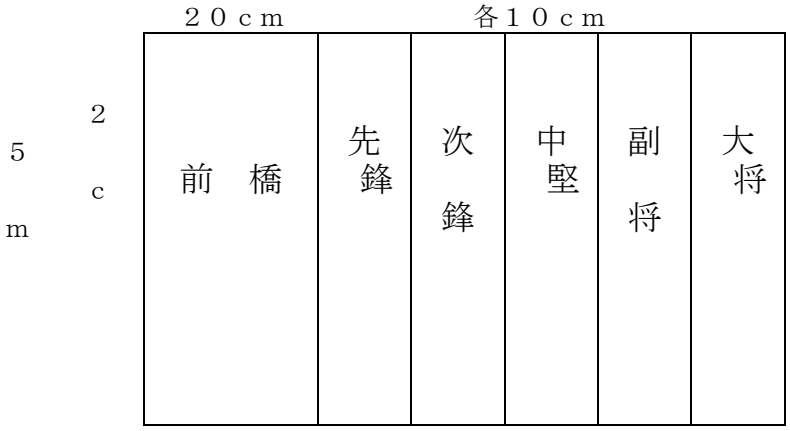
５　参加資格　　中・高校生は除く。
　　大学生は出場する郡又は市に在住している者とする。
　　性別は問わない。
　　その他は大会要項による。

６　選手変更　　当日、受付まで認める。ただし、規定の選手変更届及び住所地に在住していることを証明できるものを添えること。

7　試合者の名札
試合者の名札は、下図のとおりとする。
なお、名札を付けていない者は、出場を認めない。



8　墨書の作成
下記の要領により、各チームで用意すること。



第６４回群馬県民スポーツ大会秋季大会（剣道競技）　選手変更届

（届出日　　月　　日）

の部　　チーム

届出者	氏名
	電話

【出場できなくなった選手】

出場枠	
段位称号	
氏名	
年齢	
理由	

【新たに出場する選手】

出場枠	
段位称号	
氏名	
年齢	
生年月日	
職業・勤務先	
現住所	
証明するもの	

受付　　月　　日

氏名

ラグビーフットボール実施要項

１　期　　日　令和８年１１月１日(日)　１回戦　～　決勝
２　会　　場　高崎市八千代第三グラウンド
３　チーム編成　監督１名・選手１５名　計１６名以内とする。
４　競技方法
（１）市対抗トーナメント勝ち抜き方式とする。
（２）日本ラグビーフットボール協会制定の７人制標準「競技規則」による。
（３）競技時間は１５分以内とし、ハーフタイムは１分とする。ロスタイムは無しとし前後半に分ける。
一時的退出（シンビン）は、２分間とする。
（４）競技時間内に勝敗が決まらない場合は、以下の方法で決する。
①　トライ数の多いチーム。
②　トライ数が同じ場合は、トライ後のゴールの多いチーム。
③　上記の方法で決定することができない場合は、抽選で決める。
（５）決勝戦で同点の場合は、両チーム優勝とする。
（６）３位決定戦、及び順位決定戦を行う。
５　参加資格
（１）群馬県ラグビーフットボール協会に登録されたチームの構成者で、各市スポーツ･体育協会あるいは各市ラグビーフットボール協会の認めた者で構成されたチームとする。
（２）満１８歳以上の者とする。高校生(定時制を含む)は出場できない。
（３）日本ラグビーフットボール協会に個人登録していること。
（４）その他、大会要項に準ずる
６　注意事項
（１）キックオフまでに出場選手７人とタッチジャッジ１人が揃わないチームは「不戦敗（不成立）」とする。
（２）試合毎の選手の交替、入替は５名までとする
（３）トライ後のゴールキックはドロップキックにより、得点後のキックオフは得点した側のチームがドロップキックにて行う。
（４）ペナルティーキックはプレースキックをしてはならない。
（５）ジャージ・パンツ・ストッキングはチーム全員が統一されたものを着用すること。
不統一な選手の出場は認めない。
（６）試合に際し、各チームはメディカルサポーター１名を準備すること。
（７）試合はスリーボール制で行う。各チームはボールボーイ１名を準備すること。
（８）参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合には、事実発覚時における相手チームを勝者とする。それ以前の試合については言及しないものとする。また、不正のあったチームの取り扱いについては、県ラグビーフットボール協会強化部で審議する。
（９）スポーツマンシップに反する行為があった場合の取り扱いは、前項に準ずるものとする。
(10) その他不明な点については、県ラグビーフットボール協会事務局に問い合わせること。
７　選手変更
大会当日の受付まで認める。

空手道実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
(1) 競技役員集合　　８時３０分
(2) 選 手 受 付　　９時００分～９時２０分
(3) 審 判 会 議　　９時１５分
(4) 開　会　式　　９時４５分
(5) 競 技 開 始　１０時００分
(6) 閉　会　式　１４時００分
２　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま武道館　第２・第３道場　第２・３会議室
３　チーム編成
　得 点 種 目（男子）　監督１名、先鋒:中学生、次鋒:高校生、中堅:一般、副将:一般、大将:一般
　　補員２名　計８名
　オープン種目（女子）　監督１名、先鋒:中学生、中堅:高校生、大将:一般、補員２名　計６名
　　※男女共に一般は高校生の出場も可とする。
４　競技規定　　(公財)全日本空手道連盟（以下「全空連」と記す）競技規定に準ずる。
(1) 組手競技は、トーナメント制とする。（郡の部は総当たり戦とする。）
　※女子については、郡市合同のトーナメント制とする。
　① 勝敗は、競技時間内に８ポイント差が生じた場合、競技終了時に得点の多い競技者、または判定による。（中学生は６ポイント差とする。）
　　同点の場合「先取」、「先取」がない場合は全空連協議規定により勝敗を決する。
　② 競技時間は、２分間とする。（中学生は１分３０秒とする。）
　③ 出場チームの初回の試合は、大将戦まで行う。それ以降は、規定通り。
　④ 総当たり戦は、全て大将戦まで行う。
　⑤ 代表決定戦を行う場合は、中学生を除く一般・高校生で行う。
(2) 安全具を装着すること。（全空連検定品）
　① ニューメンフォー　Ⅴ ～ Ⅶ
　② 拳サポーター（赤・青）
　③ ボディプロテクター（全員着用）（高体連指定品も可）
　④ セーフティカップ（男子のみ）
　⑤ インステップガード・シンガード（高体連・全空連・ＷＫＦ指定赤青）
(3) ３位決定は行わない。
(4) 女子種目はオープン種目とし､郡市の順位に反映されない。男子の結果にて順位を決定する。
　但し､表彰は男子と同様に行う。
５　審判員　　群馬県空手道連盟公認審判員
６　参加資格　以下の条件を満たす者。
(1) 全空連会員登録を済ませている者。（会員証を持参のこと）
(2) 全空連公認段位取得者。
(3) 県民で、大会３ヶ月前から居住している郡市から出場すること。
　（その後転居した場合は、前居住地から出場することができる。）
(4) 県外から県内の学校へ通学している生徒は、その学校所在地から出場を認める。
７　選手変更
(1) 登録された選手の変更は認めない。
(2) 競技において、登録された選手の補員の交代は自由とする。
８　注意事項
(1) 出場選手はゼッケン(横１８ｃｍ×縦１３ｃｍの白布に、黒字で郡市名を明記したもの)を、背部にしっかりつけること。(安全ピン等の金具で止めないこと。)
　また、胸マーク等の、道場・学校名は見えないようにすること。
(2) 所属団体について、その重複登録は認めない。
９　事故の処置　応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各自で負担すること。
　　（保険証持参のこと）
10　備考
(1) 参加の郡市連盟は、補助員を１名以上必ず参加させること。
(2) 補助員は、審判員や競技役員を兼ねることはできない。
(3) 競技役員と補助員は、８時３０分に集合すること。

ボ　ウ　リ　ン　グ

1　期　　日　　令和８年１１月８日（日）

（１）　選手集合　　郡の部午前　８時２０分／　８時４０分競技スタート

市の部午前 11 時４０分／12 時 00 分競技スタート

（２）　監督会議　　行わない。監督資料を事前に配布する。

（３）　開始式　　競技説明のみ行う。

2　会　　場　　エメラルドボウル　前橋市国領町 2-13-38

TEL　027-233-6405　　FAX　027-233-6448

3　種　　目　　団体戦（男・女各１チームとする）

男子　３人チーム戦

女子　２人チーム戦

4　チーム編成　　監督１名、選手７名以内（正選手５名、補員２名以内）

5　競 技 方 法　　(1) デュアルレーン方式（アメリカン方式）により、６ゲーム×（男子３人・女子２人）の合計得点により男女別に順位を決定する。

郡の部については、男子３人・女子２人がそれぞれ１ＢＯＸ使用する。

市の部については、男子３人・女子２人が同じＢＯＸで投球する。

同点の場合は、競技規則第１３３条を適用する。

(2) 順位ポイントは、男・女別に郡の部１位７点、市の部１位１２点を与える。以下、２位から１点ずつ減じたポイントを与える。

(3) 順位ポイントの多い順に、郡市別総合順位を決める。ただし、同ポイントの場合は、男女の合計得点（トータルピン）の多い郡市を上位とする。

6　競技ゲーム代負担について

県民スポーツ大会は各競技の参加費は徴収しない大会ですが、民営施設を会場とするため ゲーム代の負担が必要となり、参加者においては実費を負担いただいております。 つきましては、参加郡・市ごとにゲーム負担金を大会受付に納入ください。 １チーム（男・女とも参加）　１４４００円 大会当日納入 （男子のみ参加の場合　８６４０円、 女子のみ参加の場合　５７６０円）

（参考：@４８０円/１G×６G×５名（男子３名・女子２名）分

7　選 手 変 更　　開催当日まで認めるが、極力、開催前日までに選手変更届を　会場　エメラルドボウル（清水）（メール：ace-eme@sea.plala.or.jp 又はＦＡＸ：027-233-6448）あて送信のこと。

なお、正選手及び補員の交代は、傷病又は事故等の場合を除き、原則として開始式前までの申し出に限り認める。

当日やむを得ず登録外の選手に変更する場合には、運転免許証などで住所の確認することによりこれを認める。

8　注 意 事 項　　（１）選手の服装は背部に郡市名・氏名を記した（ゼッケン可大きさについての規定はなし）ユニフォームを着用のこと。

（２）記録用紙は配布いたしません。得点は全てコンピューター出力にて計算されます。各チームにて得点は控えておいてください。

大 会 日 程 表

８：２０	郡の部　選手集合 （監督会議・開始式は省略いたします）
８：３０	練習ボールスタート
８：４０ ～　９：４０	前半戦（３Ｇ）
９：５０ ～ １０：５０	後半戦（３Ｇ）
１１：１０	郡の部　　成績発表　表彰
１１：４０	市の部　選手集合
１１：５０	練習ボールスタート
１２：００～１３：５０	前半戦（３Ｇ）
１４：００～１５：５０	後半戦（３Ｇ）
１６：１０	市の部　　成績発表　表彰
１６：２０	全日程終了

※　１）監督章と引換えに成績表をお渡しします

第６４回群馬県民スポーツ大会秋季大会ボウリング競技

選　手　等　変　更　届

区分		変更前 氏名		変更後 氏名	フリガナ	住所
監督			⇨			
男子選手	①		⇨			
	②					
	③					
	補					
女子選手	①		⇨			
	②					
	補					

※変更箇所のみ記入し、監督会議までに郡市協及び県実行委員会事務局を経由して提出してください。

（登録済選手の変更（補欠選手→正選手、投球順）は直接提出可。）

※受付	※修正	

郡 市名

監督氏名

アーチェリー実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
(1) 受　　付　午前　９時００分～９時３０分
(2) 審判・監督会議　午前１０時２０分～
(3) 開　　始　　式　午前１０時３０分～（引き続き競技開始）

２　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター　アーチェリー場

３　チーム編成
(1) 監督１名、選手４名、補欠１名以内とし、男女を問わない。
(2) 監督の選手・補欠兼任は認める。

４　競技方法
(1) (公社)全日本アーチェリー連盟の競技規則による。
(2) 行射時間は２分３射とする。
(3) 競技は３０ｍラウンド（３６射×２）とし、同一の選手をもって行う。
(4) 部門はリカーブ部門とする。
　但し、リカーブ部門の選手が３名に満たないチームは特例としてコンパウンド部門の選手を１名参加させる事が出来る。この場合、この選手の得点は 33 射×2 とする。
(5) 郡市別の団体戦とする。
(6) 団体成績は各チームの上位３名の得点合計により決定する。
(7) 各距離とも１標的同時２名の行射で、３射毎に採点・矢取りを行う。
　但し、選手数により１標的３名に変更する場合がある。
(8) 採点は相互採点とする。
(9) 競技は音響・視覚時間管理装置により進行する。

５　参加資格
(1) 中学生以下は出場できない。
(2) 選手は住民登録のある郡市より参加する。
(3) 第６４回群馬県民スポーツ大会秋季大会要項の「８　参加資格」に準じたものとする。

６　選手変更　選手の事情による場合のみ補欠選手との交代を認める。
　当日の監督会議までに申し出ること。

７　注意事項
(1) 郡市名を明記した布(白色黒文字・１０×２５㎝)を背面に確実につける。
(2) チームは統一したユニフォームを着用のこと。ただし、天候により雨具・防寒衣の着用は認める。
(3) ゼッケン(競技者番号)はクィーバーに、見えるように取り付けること。

レスリング実施要項

1　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
(1) 受 付 ・ 計 量　午前 ８時００分～８時５０分
(2) 審判・監督会議　午前 ９時００分～９時３０分
(3) 開　　始　　式　午前 ９時３０分
(4) 競　技　開　始　開始式後、直ちに行う。

2　会　　場　　ダノン城沼アリーナ

3　チーム編成　監督１名、選手７名、補員各階級１名

4　競技方法
(1) ルールは、ＵＷＷルールとする。但し、試合方法は、フリースタイルの団体戦トーナメント方式とするが、参加郡市の少ない場合には、リーグ戦で実施することもある。
(2) 試合時間は３分２ピリオド（ハーフタイム 30 秒）とする。
(3) 階級　５７kg、６１kg、６５kg、７４kg、８６kg、９７kg、１２５kg とする。計量２kg オーバーまで認める。
(4) 計量をパスした階級、及び１階級上のクラスまで出場できる事とする。ただし変更は１回のみとする。
(5) 補員については、エントリーした階級の１階級下で計量できる。

5　参加資格
(1) 選手（男子のみ）・監督は居住地または勤務する郡市及び出身高校所在地より出場する。
(2) 大学生は居住地、あるいは中学校出身地より出場するものとする。
(3) 中学生・高校生の出場は原則として認めない。ただし、チーム編成の困難な場合、高校生３名まで出場することができる。
(4) 大会参加者は、スポーツ傷害保険に加入していること。

6　注意事項
(1) ケガによる応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については、各自で負担すること。

ハンドボール実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
　　競技開始　　午前９時１５分

２　会　　場　　妙義総合体育館

３　チーム編成　監督１名、選手１６名以内とする。

４　競技方法
(1) 郡の部、市の部と分けずにトーナメント方式により実施する。
(2) 試合時間
　〇男女１回戦および準決勝戦
　　２０分－５分－２０分
　〇男女決勝戦
　　２５分－１０分－２５分
(3) 勝敗の決しない場合、７ｍＴＣ(５人)を行う。ただし、決勝戦のみ第一延長後に７ｍＴＣを行う。
(4) チームタイムアウトについては、男女決勝戦のみ前後半１回ずつ申請することができる。他の試合のチームタイムアウト申請は認めない。
(5) 松やに及び松やにスプレーは厳禁とする。両面テープの使用は可とする。
(6) 試合球・練習球とも大会本部で用意したものを使用すること。
(7) 体育館シューズを必ず持参すること。

５　参加資格
(1) 選手は原則居住郡市より出場するものとする。ただし、居住郡市のみでのチーム編成が困難な場合は、参加申込の際に競技委員長が認めた場合のみ、他郡市からの出場を認める。
(2) 監督は勤務地より出場することもできる。
(3) 中学生・高校生・大学生の出場は認めない。ただし、チーム編成の困難な場合のみ高校生を３名まで出場させることができる。

６　選手変更　試合時間３０分前までとする。

７　注意事項
(1) 弁当箱、空缶等は各チームで持ち帰る。

相撲競技実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
　　競技開始　　午前１０時３０分

２　会　　場　　高崎市相撲場(幸成館)

３　チーム編成　監督１名、選手３名、交替１名、計５名。

４　競技方法
(1) 郡の部、市の部に分けて実施することを原則とするが、参加郡市の少ない場合は、郡市を分けずに実施することもある。
(2) 団体はリーグ戦とする。ただし、参加チーム数により予選リーグ、決勝リーグに分けることがある。
(3) 個人戦はトーナメント方式により実施する。
(4) 日本相撲連盟競技会規定並びに審判規定による。

５　参加資格　県内に在住する少年、青年、教員、一般とする。

６　選手変更　当日受け付け時まで認める。

フェンシング実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
　(1) 開 始 式　　午前９時００分
　(2) 競技開始　　午前９時３０分

２　会　　場　　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター サブアリーナ フェンシング場

３　チーム編成　監督１名、成年男子フルーレ２人、成年男子エペ２人、成年男子サーブル２人、
成年女子２人、少年男子２人、少年女子２人、フルーレ団体２チーム６人、計１９人。

４　競技方法
　(1) 郡市混合によるオープン競技。
　(2) 各種別または種目ごとの個人トーナメント戦。
　(3) 男女共５本勝負。試合時間実動３分間。
　(4) 団体戦は５本勝負の紅白戦とする。試合時間実動３分間。
　(5) ３種目とも、全て電気剣を使用する。なお、フルーレはメタルビブ付マスクを使用すること。
　(6) 採点方法
　　下記得点の合計により順位を決定する。同点の場合は個人成績上位入賞者の多い郡、または市を上位とする。
　　ア、個人成績　１位１０点・２位８点・３位６．５点(３位～４位は決定しない)、
　　５位３．５点（５～８位は決定しない）
　　イ、郡市参加点１点
　　ウ、選手参加点は選手一人につき１点。ただし、団体戦の選手は除く。
　　エ、団体戦は、得点種目としない。
　(7) 組み合わせは、開始式終了後抽選により決定する。

５　参加資格
　(1) 県内の中・高等学校に在学する生徒については、当該学校所在地の郡市からの出場を認める。
　(2) 県民であり、大会開催日の３か月前までに居住又は勤務している郡市からの出場を認める。
　　なお、その後に転居又は転勤した場合は、前居住地又は前勤務地の郡市から出場することができる。
　(3) その他については、「第６４回群馬県民スポーツ大会秋季大会要項」第８条（参加資格）の定めによる。

６　種目区分
　(1) 成年の部……１８歳以上（大学生以上）
　(2) 少年の部……１８歳以下（高校生まで）
　(3) 団 体 戦……１２歳以下（小学生まで、男女混合可）

７　選手変更　　組み合わせ抽選前まで認める。

銃剣道実施要項

１　期　　日　　令和８年１１月８日(日)
　　開 会 式　　午前９時５０分
　　競技開始　　午前１０時１５分

２　会　　場　　吉岡町社会体育館アリーナ

３　チーム編成　監督１人、選手３人、先鋒、中堅、大将（選手は監督を兼ねられる）

４　競技方法
(1) 郡市対抗総当たり試合
(2) 三本勝負、試合時間は３分とし勝敗の決定しないときは判定とする。
(3) 勝者数の多いチームを勝ちとする。
(4) 順位は、チームとして勝数の多いチーム、勝者の多いチーム、勝本数の多いチームとし、同数の場合は、代表者(選手)による代表決定戦（１本勝負）により決定する。

５　参加資格　　年齢、段位の制限はしない。ただし、小学生以下は除く。

６　選手変更
(1) 当日午前９時３０分まで認める。